

震災に学ぶ地域の備え

地域防災と東日本大震災

YY防災ネット

代表 吉田亮一

「平成18年から東日本大震災まで行って来た地域防災」

町内会の世帯数 269 世帯

- ① 地域防災マップの作成。
- ② 防災マニュアルの作成。
- ③ 防災用品の購入と備蓄。
- ④ 防災勉強会の実施。
- ⑤ 自主防災組織の設立。
- ⑥ 夜・昼の防災訓練。
- ⑦ 要援護者対策。

※全て町内会の企画と計画で行いました。

「東日本大震災で地域が行った事」

指定避難所避難者数 200 名

- ① 指定避難所設営。
 - ② 避難所運営全般。
 - ③ 地域への支援活動。
- ※ 避難者以外の地域住民の支援もあった。
- ※ 小学生・中学生・高校生も役割を担う。

「震災に生かされた日の備え」

地域防災

「自主防災組織の活動」

一、防災の自主防災組織と町内会役員の基本

- 危機感を持つ。
想定以上の災害を考え備える。
- 防災の責任者。
地域防災の代表者として、地域を守る責任。
- 災害時のリーダーシップ。
災害時の避難・指定避難所・被害の収集を速やかに。

自主防災組織の取り組みと活動

仙台市太白区茂庭台五丁目町内会

五年前から地域防災力を高めてきました。

防災マップ・マニュアルの作成と全世帯への配布

防災マップ

- A3 ラミネート加工 カラー。
- 危険箇所・一時避難場所・指定避難場所・警察・消防・消火栓・防火用水。

防災マニュアル

- 過去の災害・今後の被害想定。
- 災害発生時、個別の対応。
- 災害発生時、町内会の対応。

自主防災組織の設立

※ 前年度の班長が自主防災組織委員になる。

- 消火班・救護班・救出班・避難誘導班・給食 給水班・報告連絡班・警備班。

防災勉強会実施

※毎年五月・六月に行う。

- 町内会四役 会長・副会長・総務部長・会計部長。
- 班長。
- 自主防災委員。

毎年の防災訓練

※ 夜の防災訓練・昼の防災訓練を交互に行う。

※ 防災訓練の案内は個別手渡し。

- 自宅での訓練（全世帯）→一時避難場所訓練（参加者）→指定避難所訓練（参加者）

防災備品の購入。

※ 防災用品は毎年、防災費を計上。

- 業務用無線機 5 台・ヘルメット・懐中電灯・ブルゾン・ゼッケン・救急用品・担架・車椅子・事務用品・飲料水・発電機 2 台（インバーター付）
灯光機 4 台（ハロゲン広角）・その他。

援護者対策・介助者対策

※ 介助者を募集次に援護者を募集。

介助者の募集

- 医師・看護師・介護士・薬剤師・保健師・教員・保育士・行政経験者
- ※ 現役で無い方を募集。

援護者の募集

※ 名簿は手書きで原本を使用。

※ 災害時開封。

- 妊産婦・乳幼児・幼児・児童・高齢者・障がい者・外国人。

仙台市立茂庭台中学校

指定避難所施設提供開示。

※ 事前に学校平面図に提供場所を明記し地域へ開示。

- 避難場所（体育館・教室・校庭）
- ごみ集積所・ペット避難場所・洗濯場所・トイレ・緊急車両・救援物資
生活用水・遺体安置場所・その他

学校防災訓練。

※ 地域の代表者を参加。

避難所運営は地域が運営

「避難所の基本は学校・行政が運営に係ら無い」

学校職員は

学校職員は児童・生徒の安否確認と学校運営に全力を。

行政は

被害対策・情報収集・各種対策に全力を。

「学校・行政・地域、事前の備え」

学校は

学校施設提供と備品提供の意思を明確にし、地域と協議。

行政は

学校と地域の指定避難所協議の座長を。

地域は

指定避難所使用町内会の役割・ルールを作る。

学校の役割

普段からの地域と交流を

学校として、学校行事に地域の参加を要請し普段からの交流をする事で、防災力が備わる。

又、防災だけでなく健全育成・いじめ・防犯にも役立つ。

※学校として、地域の防災関係者へ参加の要請を。

1、学校行事に地域の参加

- ①卒業式・入学式。
- ②運動会・体育祭。
- ③授業参観。
- ④文化祭。
- ⑤防災訓練。
- ⑥青少年健全育成協議会。
- ⑦その他。

2、防災関係

- ①防災訓練。
- ②施設提供・備品提供。
- ③防災協議会。
- ④防災研修会。
- ④その他。

3、PTA・子供会

- ①行事への参加。
- ②防災協議会。
- ③防災研修会。
- ④その他。

※ 学校は防災担当者の災害への危機感を持つ事で解決します。

※ 保護者・関係機関は学校防災に理解と協力を。

地域の役割

普段からの学校と交流を

地域防災は学校防災へ関心を持ち、地域全体で学校へ協力し防災力を高める必要があります。地域の責任者から災害への危機感を持つ。

- 1、地域行事に学校の参加
 - ①児童・生徒が地域行事に役員として参加。
- 2、防災関係
 - ①防災訓練。
 - ②防災協議会。
 - ③防災研修会。

地域防災

- 防災マップの作成と前世帯への配布。
- 防災マニュアルの作成と全世帯への配布。
- 自主防災組織の設立。
- 自宅→指定避難所までの避難防災訓練の実施。
- 防災研修会の実施。
- 地域独自の防災備品の備蓄。

家庭の防災

「危機感と備え・地域への協力と理解」

災害への危機感

危機感こそが命を守る第一歩です。真逆が現実にかかる時代と体験・経験をした事の無い災害。

自然の中に暮らす人として、災害への危機感は大切。

備え

災害への備え

建物・室内・家族・備蓄。

建物

耐震検査と外壁の点検。

建物の周囲

門柱・ブロック塀・車庫などの点検を。

室内

家具の配置と転倒防止器具の設置。飛散防止フィルム。

家族

家族で防災会議を。地域の防災訓練へ全員で参加。

備蓄

一週間分の備蓄。

地域への協力と理解

地域防災訓練へ全員参加を。

地域（町内会・自治会）への協力と防災への理解を。

「東日本大震災を体験して」

地震発生

平成 23 年 3 月 11 日 (金) 14 時 46 分 18 秒	マグニチュード 9.0
死 亡	1 万 5,729 人 (8 月 24 日現在)
行方不明	4,539 人 (8 月 24 日現在)
仙台市内	震度 6 強

被害

茂庭台五丁目町内会	265 世帯
人的被害	無
火災	無
電気	停電全世帯 (約 5 日間)
ガス	供給停止全世帯 (3・4 週間)
水道	断水全世帯 (約 2 週間)
道路	崩壊一箇所通行止め (5 ヶ月) 亀裂 (約 60 箇所)
建物	全壊 (無し) 全半壊 (2 世帯) 半壊 (5 世帯) 一部損壊 (11 世帯)

あの日、あの時、茂庭台五丁目は

- ① 一時避難場所へ各、家庭から避難をして来た。
 - ② 役員は集会所の防災倉庫から防災用品を一時避難場所へ搬入。
 - ③ 一時避難場所で仮の避難場所設営を開始。
 - ④ 一時避難場所で指定避難所からの連絡を待つ。
 - ⑤ 指定避難所から中学生が指定避難所開設の連絡に来た。
 - ⑥ 一時避難場所から指定避難所へ避難を開始。
 - ⑦ 指定避難所には中学生によって柔道の畳が敷かれていた。
 - ⑧ 炊き出しの準備・照明の設営を開始した。
 - ⑨ 各、役割の担当者を決めて運営を開始。
- ※翌日から本格的に運営を開始した。

<一時避難所>

茂庭台五丁目公園・茂庭台五丁目北公園

一時避難者数 約 40 名
避難時間 約 1 時間

<茂庭台五丁目の指定避難所>

仙台市立茂庭台中学校

指定避難所開設日 平成 23 年 3 月 11 日～平成 23 年 3 月 27 日 16 日間
使用町内会 梨野町内会・一丁目・二丁目・五丁目町内会
柔剣場を使用
避難者数 約 200 人
開設時刻 午後 4 時 30 分ごろ
避難所内 畳・マット（学校設備）
暖 ファンヒーター（学校設備）
明かり 灯光機（四機、町内会）
電力 発電機（二台、町内会）
炊き出し備品 炊き出し用セット（町内会）
燃料 蒔き（町内会）
飲料水・生活用水 ペットボトル（町内会）・プール（学校）
食料 アルファーマ（中学校）
生成食料品（一般・救援物資・買出し）
ボランティア 地域（小中高生・一般）
行政（高校生・大学生・一般）

<指定避難所の活動と役割>

指定避難所 中学校（施設提供）
各町内会（避難所運営）
行政（情報提供・収集）
避難所総務 避難所責任者（五丁目総括防災部長）
情報報告 行政担当（五丁目総括防災部長）
避難所受付 避難者の出入（中学生）
炊き出し 調理（中高生・各町内）
燃料（中高生・各町内）
生活用水 プールの水汲み（中高生・各町内）
救援物資 荷受・管理（小中高生・各町内）
清掃 トイレ・避難所内（小中高生・各町内）
掲示板 新聞・連絡・情報（中学生）

医療

避難者へ巡回（各町内・行政）

地域防災訓練で東日本大震災の再現を

東日本大震災の再現

再現とは東日本大震災で地域住民の行動と自治会役員の行動を再現します。学校の校庭・体育館を使用して地域の方々に体験をして頂きます。時間は約二時間三十分です。企画・計画はYY防災で行います。

準備をお願いする物

- ①地域役員（各役割のリーダー）約十名。
- ②参加者は小学生・中学生・高校生・学生・一般。
- ③会場（学校）。
- ④備品。

再現の流れ

自宅 ⇒ 公園・集会場 ⇒ 学校

依頼者の一例

- ①行政。
- ②町内会・自治会・連合会。
- ③学校とPTA・地域がコラボ。

お問い合わせ

電話 022-281-0517
090-1937-9545

防災アドバイザー 吉田亮一

防災アドバイザーのYY防災ネットからのお知らせ

活動

地域防災・学校防災

地域防災

- 防災マップ・防災マニュアルの作成。
- 防災勉強会。
- 防災訓練。
- 地域住民への防災講演。

学校防災

- 小学生・中学生・高校生への防災授業。
- 小学生への防災ゲーム。
- 防災マップ作成の指導。
- 防災訓練全般。
- 保護者への防災講演。
- ※ インターネットでYY防災と検索をお願いします。

プロフィール

- 平成 18 年～平成 23 年
茂庭台五丁目防災総括防災部長。
- 平成 22 年
防災アドバイザー登録
- 平成 23・24 年
仙台市立茂庭台中学校評議員
- 平成 24 年
仙台市立愛宕中学校評議員
- 平成 24 年
栃木県教育委員会防災アドバイザー委員
おひさま保育園 理事長

※ YY 防災ネットでは、皆様へ防災のアドバイスを致します。お気軽にご連絡下さい。

※ インターネットでYY防災と検索をお願いいたします。